

医療事務学科では、教育目標を達成するため、卒業時点までに獲得すべき能力を以下のように定め、卒業の要件を満たし、これらをすべて修得したと認められる学生に、専門士の称号を授与する。

IT 情報コース

1. 総合的な IT スキルを持つ

幅広い IT 分野における基礎知識と実践的なスキルを身につけ、IT 業界で即戦力となる能力を持つ人材を育成し、ソフトウェア開発、ネットワーク管理、データベース設計、セキュリティ対策など、多岐にわたる領域で実践的なスキルを持つことができる。

2. チームでの協働能力を備える

プロジェクトベースの学習やグループワークを通じて、チームでの協力とコミュニケーション能力を高めるプロジェクトの計画、実施、管理能力を身につけ、リーダーシップを発揮できる。

3. 倫理的な意識と社会的責任を持つ

IT の利用における倫理とプライバシーに関する問題について深く理解し、適切な行動をとることを重視し、セキュリティ意識を高め、情報の保護と悪用の防止に対する責任を持つことができる。

4. 継続的な学習と自己成長の意欲を持つ

技術の進歩や業界の変化に対応するため、継続的な学習とスキルのアップデートを重視し、自己成長のための自己学習能力を養い、新しい技術やトレンドを学ぶことができる。

医療事務コース

1. 高い倫理観とプライバシー意識を持つ

医療倫理や患者の権利、プライバシー保護に関する知識を重視し、適切な倫理観を持った医療事務人材を育成し、患者情報の適切な取り扱いや機密保持に関する指針を理解し、プライバシー保護を徹底することができる。

2. チームでの協働とリーダーシップ能力

医療現場はチームでの協力が重要であり、効果的なコミュニケーションや協働能力を育成し、チーム内でリーダーシップを発揮し、医療事務の業務を効率的かつ円滑に遂行することができる。

3. 患者中心のサービス志向：

医療事務の役割は患者との接点を持つことが多く、患者に寄り添い、適切なサービスを提供することを重視し、患者のニーズや要求を理解し、丁寧な対応とエンパシーを持ってサポートする能力がある。

4. 継続的な学習と専門性の追求

医療業界は常に変化しており、最新の医療情報や規制に対応できるよう、継続的な学習と専門性の追求を促し、医療事務のスキルや知識のアップデートに努め、自己成長とキャリアの発展に積極的な姿勢を持つ。